

一般会計 平成25年度当初予算（歳出）の主な内容

(単位：千円)

歳 出	平成25年度 当初予算額	予 算 の 主 な 内 容			
		事 項	所管課	事業費	内 容
1 議 会 費	243,964	固) 議員人件費	議会事務局	173,004	市議会議員20名に関する人件費。
		他) 議員及び事務局経費	議会事務局	20,415	市議会議員及び議会事務局の事務に関する経費。 議長交際費を減額している。H24：1,000千円→H25：600千円（400千円減額）
2 総 務 費	1,949,284	総) シティプロモーション事業費	総合政策課	2,601	本市の自然や歴史、文化等の地域資源を発掘・育成するとともに、魅力ある施策を立案し、それら本市の優位性を様々な方法で市内外に発信する。 市勢要覧の作成及び本市のマスコットキャラクターである「たがたん」を活用したPR活動を行う。
		総) 広域連携推進事業費	総合政策課	2,696	田川広域連携プロジェクト推進会議負担金 ・田川まるごと博物館プロジェクト及び田川地域人材育成プロジェクトに係る運営費を負担するもの。 【負担割合】 1/2（県）、1/2（8市町村均等割3割、人口割7割）
		総) 結婚活動支援事業費	総合政策課	704	若年層の本市への移住・定住を促進するため、独身の男女を対象とした結婚活動支援のイベントを開催するもの。 イベント運営は外部へ委託する。
		総) バス路線維持充実対策事業費	商工観光課	47,254	公共交通機関確保対策の一環として、コミュニティバスの運行や西鉄バスの赤字補填を行うもの。
		固) 参議院議員通常選挙費	選挙管理委員会事務局	25,159	平成25年7月実施予定。
		他) 一般管理経費	総合政策課	8,705	秘書系の事務に関する経費。 市長交際費を減額している。 H24：3,150千円→H25：1,900千円（1,250千円減額）
		他) 電子計算処理経費	総務課	144,517	住民基本台帳・税・国民健康保険等を管理する住民情報系システムの各サーバー・ネットワーク機器等の保守、運用等に要する経費。 25年度はシステム（アクロシティ）の更新を行う。
		他) IT推進事業費	総務課	112,716	内部文書管理、財務会計、グループウェア等の内部情報系システムの保守、運用等に関する経費。

一般会計 平成25年度当初予算（歳出）の主な内容

(単位：千円)

歳 出	平成25年度 当初予算額	予 算 の 主 な 内 容			
		事 項	所管課	事業費	内 容
3 民 生 費	13,670,568	総) 子ども医療費助成事業費	市民課	160,420	平成25年10月から小学校1～3年生の通院に係る医療費を新たに無料化するもの。 【経過】 H24.10以前 就学前児童 : 入院、通院とも自己負担なし H24.10～ 就学前児童 : 入院、通院とも自己負担なし 小中学生 : 入院のみ自己負担なし H25.10～ 小3まで : 入院、通院とも自己負担なし 小4～中学生 : 入院のみ自己負担なし 【予算措置(拡充に伴う増加額)】 医療費：10,200千円、審査支払委託：316千円、システム改修等：1,635千円 (拡充分の影響は4か月分のみ。全額補助対象外) ※当初予算は小3までの通院無料化を想定して計上しているが、小6までの通院無料化について、その影響額を含め内容を精査の上、本年10月から実施できるよう今後の補正予算で対応したい。
		総) 病児・病後児保育施設建設事業費	子育て支援課	21,314	保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合に、児童を一時的に預かる病児・病後児保育施設を建設するもの。 施設開所はH26年1月からの予定。
		総) 特別保育事業費(病児・病後児保育事業)	子育て支援課	2,801	病児・病後児保育施設の運営費・維持管理費。 ・開所日 月～金(8:00～18:00) ※祝日及び年末年始を除く ・定員4名 ・利用料は、2,000円/1日 ・看護師1名、保育士1名を配置。
		総) 保育所施設改築事業費	子育て支援課	254,363	幼稚園と保育所の合築施設のうち、保育所部分の建設に関するもの。
		固) 生活保護費	保護課	5,372,153	本市の生活保護の状況は、平成17年度以降は伸び率が鈍化してきていたが、平成21年度から急激に伸び始め、平成24年度は世帯数が2.6%、人員が1.5%の伸びとなっており、今後も急激な景気回復が見込めない状況であることから、過去の伸び率を参考に各種扶助費の見込を行っている。 【生活保護の状況】 ※()内は対前年度比 23年度実績：2,119世帯(5.1%増)、3,048人(5.6%増)、保護率60.2% (2.1%増) 24年度見込：2,173世帯(2.6%増)、3,094人(1.5%増)、保護率61.5% (1.3%増) 25年度見込：2,257世帯(3.9%増)、3,204人(3.9%増)、保護率63.7% (2.2%増)
		他) 包括的支援事業費	健康福祉課	29,931	H24年度まで介護保険広域連合にて設置していた地域包括支援センターを、H25年度から各市町村で別々に設置することとなったもの。 本事業では、主に施設管理経費や保健師及び社会福祉士の賃金等を計上。
		他) 指定介護予防支援事業費	健康福祉課	72,679	H24年度まで介護保険広域連合にて設置していた地域包括支援センターを、H25年度から各市町村で別々に設置することとなったもの。 本事業では、主に介護予防ケアマネジメント(ケアプランの作成)などに関する経費を計上している。

一般会計 平成25年度当初予算（歳出）の主な内容

(単位：千円)

歳 出	平成25年度 当初予算額	予 算 の 主 な 内 容			
		事 項	所管課	事業費	内 容
4 衛 生 費	2,298,069	総) 予防接種助成事業費	健康福祉課	2,368	高齢者用肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成(3,000円)するもの。 【接種方法】個別接種 【本人負担】医療機関が設定する費用-3,000円 【接種対象】75歳以上 ※子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンについては、H25年度から定期予防接種となる予定であることから、総合計画事業からは除外し、その他経費で計上している。
		総) 環境配慮活動助成事業費	環境対策課	10,500	環境基本法、地球温暖化対策の促進に関する法律及び田川市環境基本計画、田川市地域省エネルギービジョンに基づく環境配慮事業で、地球温暖化、省エネルギー等を推進するため、住宅用太陽光発電システム導入助成事業を行うもの。 補助額：1kwあたり20,000円(上限100,000円)
		総) 新ごみ処理施設建設事業費	環境対策課	14,260	新ごみ処理施設建設に関する経費。 H25年度は、一般廃棄物処理基本計画及び地域計画並びに生活排水処理基本計画に関する経費や先進地視察に関する経費、その他事務的経費を計上している。 H24年度は12月補正でごみ処理基本計画及び地域計画に関する債務負担行為(5,000千円)と事務経費を計上。(661千円)
		固) 養育医療費	市民課	13,306	病院等へ入院することを必要とする未熟児に対し、必要な医療費の給付を行うもの。 権限委譲により、H25から当該事務が県から移管される。
		固) 病院企業会計補助金	財政課	933,028	H25年度から基準外繰出しを廃止し、繰出基準に基づく不採算経費の積上方式へ変更。(H24年度までは交付税算定基準を基に算定していた。)
		修) 公衆便所老朽化対策事業費	環境対策課	24,972	後藤寺商店街にある公衆トイレの老朽化が著しく、また、高齢者や障害者の使用に対応していないことから、新たに公衆トイレを整備するもの。
		修) 塵芥車購入事業費	環境対策課	16,309	ごみ収集車2台購入予定
		他) 予防接種事業費	健康福祉課	119,730	予防接種法に基づく定期予防接種(ポリオ、BCG、三種混合、二種混合、麻しん、風しん、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、高齢者インフルエンザ)を行うもの。 このうち、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌についてはH25から定期予防接種に追加となる予定。(本市ではH24も予防接種助成事業において、助成を実施している。) また、ポリオについてはH24.9から不活化ワクチンへ移行となったため、24年度は9月補正にて増額補正を行っている。(現計予算額 90,865千円)

一般会計 平成25年度当初予算（歳出）の主な内容

(単位：千円)

歳 出	平成25年度 当初予算額	予 算 の 主 な 内 容			
		事 項	所管課	事業費	内 容
5 労 働 費	49,897	総) 緊急雇用創出事業費	企業・雇用 対策課	14,400	県に設置された基金を活用し、離職を余儀なくされた非正規労働者や中高年齢者等の失業者を直接あるいは間接雇用することにより、次の雇用までの短期の雇用・就業機会の拡大を図る。
		総) 地域雇用創出推進基金事業費	企業・雇用 対策課	11,109	市の地域雇用創出推進基金を活用し、再就職に繋がる資格・免許の取得にかかる費用等の助成を行い、雇用・就業機会の拡大を図る。
6 農 林 業 費	458,141	総) 農商工連携・6次産業化事業費	農政課	500	本市で生産される農産物について、農業団体等で構成する「求められる農産物協議会」が行う、農商工の連携を通じたブランド商品の開発及び加工施設建設等に対し支援を行うことにより、6次産業化や田川ブランドの確立を図るもの。 主な事業内容 農産物ブランド化推進事業費補助金 ※いくつかの農産物を選定して、田川地域に合うものを検証していく。
		修) 農村環境整備事業費	土木課	74,509	農業生産の安定を図るため、農道の改良・舗装やため池の護岸整備などの農村環境を整備するもの。 ○平庄司池護岸整備工事 28,800千円 工事長L=130m、堤体工L=50m、ブロック積擁壁工L=80m ○鳥越排水路改良工事 18,000千円 工事長L=130m、水路工L=130m ○福池護岸整備工事 12,000千円 工事長L=70m、ブロック積擁壁工L=70m
		修) 農道及び農業用水路新設改良事業費	土木課	65,200	老朽化している用水路等の農業施設について、改修を行うもの。
		修) 県営ため池整備事業負担金	土木課	36,455	決壊等の自然災害を未然に防止するため、老朽化した農業用ため池に改修や補強等の工事を行うもの。県が事業主体となり、市は地元負担金を支出する。 ○水源池整備事業 総事業費 42,000千円×負担率20%=市負担金 8,400千円 ○箱根池整備事業 総事業費121,000千円×負担率20%=市負担金24,200千円 ○長池整備事業 総事業費 1,970千円×負担率50%=市負担金 985千円 …用地取得にかかる相続調査のみ（工事はH28以降の予定）
7 商 工 費	433,180	総) たがわ元気再生振興券発行助成事業費	商工観光課	7,000	田川商工会議所が発行する「たがわ元気再生振興券」のプレミアム部分に対する助成。 プレミアム部分2,000円×5,000セット×市負担割合70%=7,000千円
		総) 企業誘致育成推進事業費	企業・雇用 対策課	106,377	・誘致活動として、情報収集、市のPRなど企業誘致を推進。 ・支援活動として、企業の新分野進出や経営改善等に関する相談対応等を実施。 ・産学官連携活動として、テーマ（自動車、人材、流通）ごとに調査研究を実施。 ・条例に基づき、適用企業に奨励措置を実施。 ・工業団地の維持管理を行う。
		総) 観光推進事業費	商工観光課	14,941	コールマインフェスティバル、地域プロモーション事業、丸山公園花まつり、まつりinたがわ等への支援を行うことなどにより、田川の情報を広く発信し、交流人口の増加を図るもの。 コールマインフェスティバル負担金は7,000千円（前年度同額）

一般会計 平成25年度当初予算（歳出）の主な内容

(単位：千円)

歳 出	平成25年度 当初予算額	予 算 の 主 な 内 容																							
		事 項	所管課	事業費	内 容																				
8 土 木 費	2,850,078	総) 公共下水道計画策定事業費	下水道推進課	30,941	本市に適した汚水処理整備手法による公共下水道事業の実施に向け、下水道基本計画（基本構想、全体計画、事業計画）を策定する。 H25年度は、処理場地元同意取得後、田川市公共下水道全体計画（H23年度策定完了）で定めた集合処理区域の事業計画策定を行う。 事業計画策定業務委託契約の期間が平成24年度内に終了しない見込みとなったため、債務負担行為を設定している。 事業計画では、集合処理区域のうち、今後5～7年の間に整備を行う区域について、以下に掲げる計画の策定を行う。 (1) 管渠、ポンプ場及び終末処理場等の配置、構造及び能力並びに予定処理区域 (2) 工事の着手及び完成の予定年月日																				
		総) 住宅地区改良事業費	建築住宅課	698,967	本事業は、住宅地区改良法の適用を受け、昭和48年度から旧炭鉱住宅の住環境整備のため実施している事業であり、現在松原第1地区の住環境整備に取り組んでおり、H25年度は下記事業を行う予定。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・改良住宅建設</td> <td>12戸</td> <td>・地区施設建設</td> <td>4戸</td> </tr> <tr> <td>・道路用地造成</td> <td>3,020㎡</td> <td>・緑地用地造成</td> <td>7,320㎡</td> </tr> <tr> <td>・地区施設用地整備</td> <td>1,900㎡</td> <td>・不良住宅除却</td> <td>6棟14戸</td> </tr> <tr> <td>・緑地用地取得</td> <td>900㎡</td> <td>・物件移転補償</td> <td>2棟5件</td> </tr> <tr> <td>・建物算定調査</td> <td></td> <td>・緑地用地等補償</td> <td></td> </tr> </table>	・改良住宅建設	12戸	・地区施設建設	4戸	・道路用地造成	3,020㎡	・緑地用地造成	7,320㎡	・地区施設用地整備	1,900㎡	・不良住宅除却	6棟14戸	・緑地用地取得	900㎡	・物件移転補償	2棟5件	・建物算定調査		・緑地用地等補償	
		・改良住宅建設	12戸	・地区施設建設	4戸																				
		・道路用地造成	3,020㎡	・緑地用地造成	7,320㎡																				
		・地区施設用地整備	1,900㎡	・不良住宅除却	6棟14戸																				
		・緑地用地取得	900㎡	・物件移転補償	2棟5件																				
・建物算定調査		・緑地用地等補償																							
総) 住宅リフォーム助成事業費	建築住宅課	5,039	バリアフリー化、省エネ化、耐震化等のリフォーム工事について、市内業者の施工により実施する市民に対し、助成を行うもの。 補助額：工事費の10%（上限100,000円）																						
総) 老朽化公営住宅建替整備事業費	建築住宅課	38,250	田川市市営住宅長寿命化計画に基づき、耐用年限を迎え老朽化が進む公営住宅の建替を計画的に実施するもの。 H25年度は、H26年度に建替工事を行う上伊田市営住宅20戸及びH26～H27にかけて建替工事を行う大浦市営住宅60戸の測量・設計業務を行う。																						
総) 宅地分譲事業費	建築住宅課	21,461	市内分譲宅地の販売に要する経費 未販売区画（H25/2/15現在） 星美台（住宅用地 3区画） 月美台（住宅用地101区画）																						
総) 移住・定住住まい助成事業費	建築住宅課	22,000	本市の定住人口の増加を図るため、譲渡代金200万円以上である市有地を購入し、住宅建設を行う者に対し、奨励金を交付する。 ○市有地購入助成 土地取得額の10%に相当する額を助成 ○市内業者利用助成 市内業者を利用し、市有地に住宅を新築した場合に一律50万円を助成																						

一般会計 平成25年度当初予算（歳出）の主な内容

(単位：千円)

歳 出	平成25年度 当初予算額	予 算 の 主 な 内 容			
		事 項	所管課	事業費	内 容
		修) 幹線道路改良事業費	土木課	158,705	改良が必要な市道のうち、緊急度の高い幹線道路について、社会資本総合整備計画を策定し、事業を行うもの。 ○青葉中央通り線 150,000千円
		修) 道路改良及び排水路新設改良事業費	土木課	126,242	改善の必要性・緊急性が高い市道及び水路の整備を行うもの。H25は本事業において、上本町の消防格納庫付近の市道（本町・上本町3号線）の整備を予定。（工事費 12,000千円）
		修) 河川補修等工事費	土木課	24,500	市営河川及びこれに接続する排水路を良好な状態に保つため、改修工事を行うもの。H25は本事業において、芳ヶ谷川改良工事を実施予定。（工事費 15,000千円）
		修) 公営住宅等ストック総合改善事業費	建築住宅課	267,069	田川市市営住宅長寿命化計画に基づいて、入居者の居住性を向上させるため、公営住宅及び改良住宅の老朽箇所及び危険箇所の定期改善工事を行うもの。 ○手摺改修 後藤寺東団地 ○ガス管改修 大藪団地 ○消防空地改修 川宮団地、西ヶ浦団地、田川団地、城山団地、鎮西団地、三井伊田団地、大藪団地、後藤寺西団地、後藤寺東団地、芳ヶ谷団地、松原団地、昭和団地
		他) 住宅管理経費	建築住宅課	411,068	市営住宅の管理に要する経費。 指定管理者に対する委託料が主な内容。
9 消 防 費	727,198	総) 消防施設設備整備事業費	安全安心 まちづくり課	26,860	消防団で使用する、消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車を各1台購入。 その他、防火水槽及び消火栓の改修等を行うもの。
		総) 防災体制充実事業費	安全安心 まちづくり課	2,037	防災用備蓄倉庫及び備蓄食料の購入を行うもの。
		固) 田川地区消防組合負担金	安全安心 まちづくり課	632,428	田川地区消防組合に対する負担金。

一般会計 平成25年度当初予算（歳出）の主な内容

(単位：千円)

歳 出	平成25年度 当初予算額	予 算 の 主 な 内 容			
		事 項	所管課	事業費	内 容
10 教 育 費	1,964,344	総) 小中一貫校整備事業費	教育総務課	242,680	田川市立学校適正規模審議会答申等により、田川市における学校適正規模の在り方の中期目標のひとつとして、猪位金校区小中一貫校を建設するもの。 なお、H25年度に予定していた事業の一部を、国の経済対策を活用するため、H24年度予算に前倒して計上する。
		総) 小学校少人数学級運営事業費	学校教育課	23,548	小学校における1クラス35人以下の少人数学級を実施するため、また中学校において少人数学習指導を実施するため、常勤講師（臨時職員）を雇用するもの。 H24年度当初 講師数9名 小学校 4年生：弓削田、後藤寺、大藪 中学校 1年生：中央、猪位金、田川 3年生：鎮西、後藤寺、中央
		総) 中学校少人数学習指導事業費	学校教育課	35,650	H25年度当初 講師数12名 小学校 2年生：田川 3年生：弓削田、伊田 5年生：弓削田、大藪 中学校 1年生：鎮西、中央 2年生：鎮西、中央、猪位金、田川 3年生：中央
		総) 休日学習推進事業費	学校教育課	4,076	休日（土曜日）に市内中学校生徒の希望者に対し、数学・英語の授業を実施するもの。 ○平成25年度より数学・英語の2教科実施 ・実施日：土曜日（月2回） ・場所：市民会館 ・対象者：市内中学生（定員各50名） ・講師：数学・英語の教員免許所持者 ・方法：習熟度別の3グループに分けて実施 ○大学教授等による講演会の実施（年3回） 数学・英語に興味を持てる内容の講義を行う。
		総) 市民会館省エネルギー化事業費	生涯学習課	60,000	国の経済対策を活用し、老朽化している照明及び空調を環境面に配慮した省エネ機器に更新するもの。
		総) 図書館改修事業費	文化課	35,986	国の経済対策を活用し、エレベーターの設置及び郷土資料展示ホール等の改修工事を行うもの。
		修) 市民会館改修事業費	生涯学習課	21,000	老朽化している市民会館のエレベーターを更新するもの。
		修) 図書館耐震改修事業費	文化課	6,478	H24年度に実施した耐震診断の結果、改修が必要との結果がでた市立図書館について、耐震改修工事を行うもの。
		修) 文化会館耐震改修事業費	文化課	39,790	H24年度に実施した耐震診断の結果、改修が必要との結果がでた田川文化センターの耐震改修工事を行うとともに、田川青少年文化ホールについて耐震診断を実施する。

一般会計 平成25年度当初予算（歳出）の主な内容

(単位：千円)

歳 出	平成25年度 当初予算額	予 算 の 主 な 内 容			
		事 項	所管課	事業費	内 容
		修) 文化会館改修事業費	文化課	60,142	田川文化センターにおいて、落下の危険性がある外壁等改修工事を行うとともに、屋上防水改修及びトイレ改修（洋式化、温便座設置等）をあわせて実施する。
		修) 美術館収蔵庫改築事業費	文化課	7,326	美術品の収蔵スペースが不足しているため、美術館2階書庫を一部改築し、収蔵庫とするもの。
		他) 小学校給食関係経費	学校教育課	11,149	食育環境を充実を図るため、現在使用しているアルミ製の給食用食器を断熱性の高いポリエチレンナフタレート製のものに買い替えるもの。
		他) 小学校給食設備整備事業費	教育総務課	23,720	安全・安心で安定した学校給食の運営体制を整えるため、設置から15年以上経過している給食器具の設備更新を行うもの。 (ガス回転釜29台、給湯用ボイラー3基、ガス炊飯器18台)
		他) 文化会館維持管理費	文化課	56,151	文化センター及び青少年文化ホールの維持管理経費。 施設修繕を指定管理者が行うように変更。
11 災害復旧費	3				
12 公 債 費	2,841,069	固) 公債元金	財政課	2,458,813	24年度当初予算額 2,655,694千円 H24→H25 196,881千円減
		固) 公債利子	財政課	382,006	24年度当初予算額 418,483千円 H24→H25 36,477千円減
13 諸 支 出 金	2				
14 予 備 費	30,000				
合 計	27,515,797				